

令和5年度
密教福祉研修会
～利済衆生～

密教福祉研修会は、密教から見た福祉の定義、弘法大師の福祉観や、医療・福祉関係者から福祉の現状を学び、真言宗の教えと福祉問題の関わりを考える研修会です。

本年度は、「最後の一人まで」をモットーに災害救援・復興支援に取り組まれている被災地 NGO 協働センター代表の頼政良太氏とまけないぞう事業部の増島智子氏より、人と人との温かい関係を紡ぐ災害ボランティアとして精力的に活動を続けられる中での思いや実際をお話いただきます。また、近年急増している水害時の支援に役立つ支援のあり方や制度について教えていただきます。

下記要領にて開催いたしますので、皆さまのご参加をお待ちしております。

記

日程 令和5年11月2日(木)12:30～受付、13:00～16:30 (終了予定)

会場 高野山教化研修道場 (高野山大師教会本部)

〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町高野山 347 TEL:0736-56-2015

内容 「被災地での心のケアについて ～現場での事例を通して～」

「水害時の床下講習会」

頼政良太氏(被災地 NGO 協働センター代表/関西学院大学人間福祉学部助教)

増島智子氏(被災地 NGO 協働センターまけないぞう事業部)

受講料 3,000円 ※当日受付時に納入ください

定員 50名

受講資格 どなたでもご参加可能です

服装 自由

申込方法 申込書に必要事項をご記入の上、郵送またはFAX、メールにて申込先までお送りください。

締切日 令和5年10月25日(水)

申込先 高野山真言宗社会人権局 社会課

〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町高野山 132

TEL:0736-56-2013 FAX:0736-56-2226

E-mail: shakaika@koyasan.or.jp

以上

密教福祉研修会申込書

〒 _____

住所 _____

ふりがな
氏名 _____

連絡先 _____

講師紹介

頼政 良太 よりまさ・りょうた



1988年広島県広島市生まれ。2007年、神戸大学入学と同時に中越・KOBÉ足湯隊（現：KOBÉ足湯隊／事務局：被災地NGO協働センター）として災害ボランティア活動をはじめ。同年7月より2009年3月まで中越・KOBÉ足湯隊代表を務める。その後、中越沖地震、兵庫県佐用町水害、新燃岳噴火災害、東日本大震災など計15以上の国内の災害救援活動に従事。2011年4月より被災地NGO協働センタースタッフ。2015年5月より同代表。

増島智子 ますじま・ともこ



東京出身。1995年阪神淡路大震災でボランティアに参加、同年から東京福祉専門学校と仏教大学の通信制社会福祉学科に通う傍ら、翌1996年に「ちびくろ救援ぐるうぷ」（現・ぐるうぷ“えん”）でボランティア活動に従事。

同時に「阪神・淡路大震災『仮設』支援NGO連絡会」（現：被災地NGO協働センター）に関わり、まけないぞうに出会う。まけないぞうが被災者・支援者の人たちに与える影響を研究し、社会福祉学会で論文発表。その後、まけないぞう担当。国内外の災害救援を通して、誰もが暮らしやすい社会の構築を目指して日々活動を続けられている。